

# 世界から人環へ・人環から世界へ

No. 16 April 2021



Graduate School of Human and Environmental Studies, Kyoto University

## 「世界」が日常

人間と環境の関わりに関する諸問題を国際的な視点から追究している大学院人間・環境学研究科 <通称「人環」(じんかん)> では、研究および教育の両面において、国際交流が重要な基盤となっています。このニューズレターでは、そのような人環の国際交流の一部を紹介しています。

## 研究者の交流

毎年本研究科から多くの研究者が学会参加や共同研究のために海外に出掛けます。また、多数の外国人研究者が本研究科を訪れ、研究、学会参加、学生指導などで目覚ましい貢献をしています(表1参照)。ただし、2020年度は世界的なコロナ禍で交流活動がやむなく制限された例外的な年でありました。

年度	2016	2017	2018	2019	2020
外国人研究員 (客員教授・准教授)	5	6	4	5	1
招聘外国人学者	1	8	3	6	1
外国人共同研究者	2	4	10	6	1

表1 外国人研究者受入れ数(渡日時年度) (人)

2020年度、海外から本研究科を訪れた主な研究者は次の通りです(名前の後の( )内は国籍/所属・身分)。

### 外国人研究員(客員教授・准教授)

- WANG, Wei (中国/西安交通大学・准教授)

### 招聘外国人学者

- CAPORALE, Daniele (フランス/サイモン・フレーザー大学・教授)

### 外国人共同研究者

- ZHENG, Ruilin (中国/南京郵電大学・研究助教授)

## 国際交流セミナー

人間・環境学研究科では、常時1名ないし2名の外国人研究員(客員教授・准教授)が研究に携わっています。研究科として先生方を歓迎し、また先生方には各自の研究成果を研究科に紹介して頂くため、先生方の講演と懇親会で構成された「国際交流セミナー」を開催しています。2020年度は新型コロナウイルス拡散防止のため国際交流セミナーを開催していません。

## 外国人留学生

人間・環境学研究科では多くの外国人留学生が勉学や研究に励んでいます。京都大学全体では2020年5月1日現在、2,605名の留学生が在学し、そのうち184名が本研究科で学んでいました（表2参照）。これは本研究科の全在学学生727名（修士課程の学生、博士後期課程の学生、研究生、特別聴講学生、特別研究学生を含む）の約25%に当たり、また、その出身地は19の国及び地域に及んでいます（表3参照）。

表2 留学生受入れ数  
(各年度5月1日現在)

年度	2016	2017	2018	2019	2020
修士課程	63	52	71	96	86
博士後期課程	57	69	70	76	79
非正規 (研究生・特別研究学生 特別聴講学生)	18	22	18	21	19
合計	138	143	159	193	184

表3 留学生出身国地域別人数  
(2020年5月1日現在)

中国	144	ギリシア	1
韓国	12	チリ	1
台湾	8	ドイツ	1
米国	4	トルコ	1
シンガポール	2	マレーシア	1
イスラエル	1	南アフリカ	1
イタリア	1	モンゴル	1
インド	1	ラトビア	1
インドネシア	1	ルーマニア	1
オーストラリア	1	計 184 人	

## 学生の海外留学

海外留学には、京都大学が海外の大学と締結している大学間交流協定に基づいて留学する派遣留学、一般留学（学位取得過程での在外研究を含む）、語学留学など、さまざまな形態が考えられます。関心のある人は早くから準備を始めて、ぜひ夢を実現させて下さい（京都大学国際教育交流課発行「海外留学の手引」を参考にして下さい）。

### ◆ URL

<https://www.h.kyoto-u.ac.jp/international/>

### ◆ 問い合わせ先

- 国際交流委員／留学生アドバイザー  
Matthew de Brecht (マシュー・ディブレクト)  
Email: jinkan\_ryugaku@h.kyoto-u.ac.jp

- 京都大学大学院人間・環境学研究科 大学院掛  
606-8501 京都市左京区吉田二本松町  
Phone: 075-753-2952  
Email: 110jinkan\_jimu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp